

# 野田（光星）女子2000障害 大会新V



【女子2000障害決勝】7分31秒09の大会新記録で優勝した野田（八学光星高）＝カクヒログループアスレチックスタジアム

初めての体験「新鮮」  
○女子2000障害は、野田（八学光星高）が大会記録を約45秒更新する7分31秒09で制し、体が軽く、暖かくて走りやすかった。陸上競技

で初めて大会新を出せて「力強く走り切った。新鮮な気持ち」と喜んだ。元々は長距離を主戦場障害物と水濺が設置されたトラック5周のうち、残り2周でペースを上げて独走状態に。「向かい風がきつかった」とも工夫して、7分30秒を切りたいと意気込んだ。

## 県春季陸上第2日

第49回県春季陸上選手権は第2日の5日、青森市のカクヒログループアスレチックスタジアムで、男女計21種目の決勝を行った。女子2000障害は野田由芽（八学光星高）が大会新の7分31秒09で頂点に立った。女子ジュニアB1000

## ジュニアB1000 佐藤（大湊高） 長谷川（弘高）制す

長谷川遙（弘前高）が予選で12秒91の大会新、決勝でも13秒11の大会タイをマークし優勝。男子同も佐藤藍斗（大湊高）が11秒14の大会新で制した。男子1000は灰玉平（はいたまたいら）慎吾（八戸学院大）が10秒42で、男子3000は小沼史弥（仙台大）が33秒87で優勝し、それぞれ今大会2冠を達成した。最終日の6日は男女計16種目の決勝を行う。（本田海輝、若松有希）